

児童虐待の死亡事例と予期せぬ妊娠の関係

※児童虐待による死亡事例については、「社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会」を平成16年10月に設置し、平成15年7月分から検証を行っている。

※0日児の死亡事例における実母の妊娠期の問題（複数回答）

区分	第10次 (11人)		第11次 (4人)		第12次 (15人)		第13次 (11人)		第14次 (11人)		計 (52人)	
	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合
予期しない妊娠/計画していない妊娠	4	36.4%	2	50.0%	14	93.3%	9	81.8%	9	81.8%	38	73.1%
若年（10代）妊娠	2	18.2%	1	25.0%	5	33.3%	3	27.3%	2	18.2%	13	25.0%
母子健康手帳の未交付	10	90.9%	3	75.0%	12	80.0%	10	90.9%	11	100.0%	46	88.5%
妊娠健康診査未受診	10	90.9%	3	75.0%	14	93.3%	11	100.0%	11	100.0%	49	94.2%

（出典：「子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について」（第10次～第14次））

<参考1> 心中以外の虐待死に占める0歳児・0日児の人数・割合

	平成24年度 (第10次)	平成25年度 (第11次)	平成26年度 (第12次)	平成27年度 (第13次)	平成28年度 (第14次)	合計
①心中以外の虐待死	51人	36人	44人	52人	49人	232人
②うち0歳児 (②/①)	22人 (43.1%)	16人 (44.4%)	27人 (61.4%)	30人 (57.7%)	32人 (65.3%)	127人 (54.7%)
③うち0日児 (③/①)	11人 (21.6%)	4人 (11.1%)	15人 (34.1%)	11人 (21.2%)	11人 (22.4%)	52人 (22.4%)

（出典：子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について（第10～14次報告））